

5 核家族共働き世帯の状況

核家族共働き世帯の負債現在高は747万円で勤労者世帯平均を142万円上回る

勤労者世帯のうち、夫婦が共に勤労者の核家族共働き世帯における貯蓄現在高は1103万円となっており、勤労者世帯の平均（1292万円）を189万円下回っている。また、貯蓄年収比は143.1%となっており、勤労者世帯の平均（179.2%）を下回っている。

一方、夫婦が共に勤労者の核家族共働き世帯における負債現在高は747万円となっており、勤労者世帯の平均（605万円）を142万円上回っている。

表18 核家族共働き世帯の貯蓄・負債現在高（勤労者世帯）

項 目	(万円)	
	勤労者世帯	夫婦が共に勤労者の核家族共働き世帯
世帯主の年齢	46.3	43.6
年間収入	721	771
貯蓄現在高	1292	1103
貯蓄年収比（%）	179.2	143.1
負債現在高	605	747
住宅・土地のための負債	554	687

注）核家族共働き世帯とは、夫婦のみ又は夫婦と未婚の子供から成り、夫婦の一方が世帯主でその配偶者も働いている世帯（夫婦以外に有業者がいる世帯を除く。）をいう。夫婦が共に勤労者の核家族共働き世帯とは、核家族共働き世帯のうち、世帯主が夫で、その妻が勤労者の世帯をいう。

6 住宅・土地の取得計画の有無別の状況

3年以内に住宅・土地の取得計画のある世帯の貯蓄現在高は計画のない世帯の1.2倍

勤労者世帯について、住宅・土地の取得計画（購入・建築計画）の有無別に貯蓄現在高をみると、3年以内に計画のある世帯が1575万円、3年以上先に計画のある世帯が1154万円、計画のない世帯が1287万円となっている。3年以内に計画のある世帯の貯蓄現在高は計画のない世帯の1.2倍、3年以上先に計画のある世帯の貯蓄現在高は計画のない世帯の0.9倍となっている。また貯蓄年収比は、3年以内に計画のある世帯が207.5%、3年以上先に計画のある世帯が165.1%、計画のない世帯が178.8%となっている。

なお、勤労者世帯に占める3年以内に計画のある世帯の割合は4.8%、3年以上先に計画のある世帯の割合は6.1%となっている。

図17 住宅・土地の取得計画の有無別貯蓄・負債現在高（勤労者世帯）

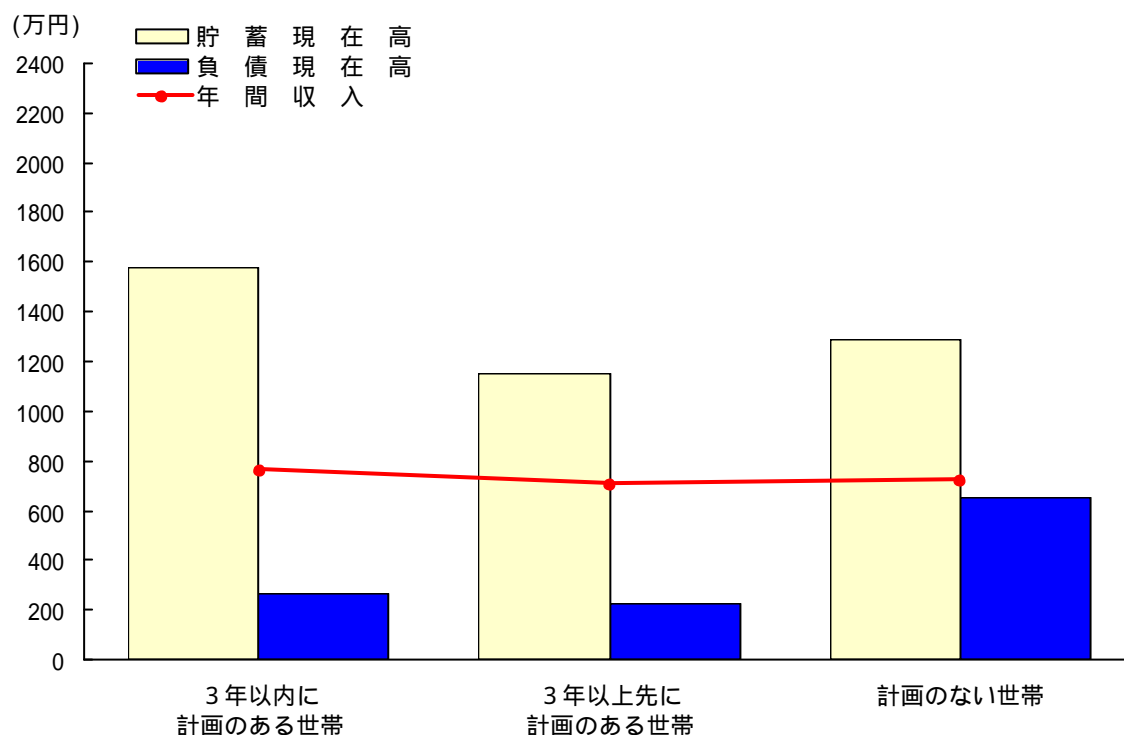


表19 住宅・土地の取得計画の有無別貯蓄・負債現在高（勤労者世帯）

(万円)

年次	3年以内に計画のある世帯	3年以上先に計画のある世帯	計画のない世帯
年間収入			
平成14年	781	715	749
平成15年	759	699	720
対前年増減率 (%)	-2.8	-2.2	-3.9
貯蓄現在高			
平成14年	1593	996	1284
平成15年	1575	1154	1287
対前年増減率 (%)	-1.1	15.9	0.2
貯蓄年収比 (%)			
平成14年	204.0	139.3	171.4
平成15年	207.5	165.1	178.8
対前年ポイント差	3.5	25.8	7.3
負債現在高			
平成14年	237	269	649
平成15年	267	226	649
対前年増減率 (%)	12.7	-16.0	0.0
住宅・土地のための負債			
平成14年	206	224	603
平成15年	245	174	597
対前年増減率 (%)	18.9	-22.3	-1.0